



**Special Olympics**

Be a fan™

## 2014年度 ルール変更 対照表

競技名：アルペンスキー

変更前の内容	変更後の内容
<p><b>セクションC-用具</b></p> <p>5. スラローム用のゲートを作るには、フォールライン（斜面上を落下する方向）を横切って4～6mの間隔に2本のスラロームポールを立てる。ジャイアントスラロームとスーパーG用では間に可倒式の2本のポールを1セットとし、2セットで1つのゲートを作る。ジャイアントスラローム用では、ターニングポールとアウトポールとの距離は4～8mとする。スーパーG用では、距離を8m以上にする。ジャイアントスラロームとスーパーGにはパネルが使われる。スタートゲートの次の第1ゲートは、常に赤色でなくてはならない。</p>	<p><b>セクションC-用具</b></p> <p>5. 1本のスラロームポール、ターニングポールは、スラロームのゲート（FISルール番号804/804.1/804.2/804.3参照）を作るのに使用する。シングルポールスラロームでは、最初と最後のゲート以外にはアウトポールは設置しない。ジャイアントスラロームとスーパーGでは、ポール間にパネルの付いた2本のポールを1セットとし、2セットで1つのゲートを作る。ジャイアントスラローム用では、ターニングポールとアウトポールとの距離は4～8mとする。スーパーG用では、距離を8m以上にする。ジャイアントスラロームとスーパーGにはパネルが使われる。スタート地点後の第1ゲート（あるいはそれ以上のゲート）は常に赤色でなくてはならない。</p>